動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒260 千葉市中央区要町2番8号（動力車会館）
電話 （鉄電） 千葉 2935・2939番
（公） 043（222）7207番

98.4.23 No. 4773

早期命令獲得へ 署名運動を

動労千葉は、98春闘での二波のストライキをもって、強制配転された仲間たちを職場に奪い返すために、新たな闘いを開始した。この夏にも第三波ストを構え、強制配転－士職登用差別粉砕に向け、組織をあげた闘いに突入する決意だ。

われわれは、「夏の陣」の闘いに向け、「予科生士職登用差別事件」の中労委命令早期獲得をめざして、中労委に対する署名運動の取り組みを決定した。職場・地域で、個人署名・団体署名を集めきろう！

「士職登用差別事件」は、地労委で全面勝利をかちとり、中労委でも94年9月に結審している。結審からすでに4年。一刻も早い命令が求められている。

士職登用差別粉砕！

中労委平成五年（不再）第31号事件の早期命令交付を求める要請署名

表記事件は、東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）が、運転士の資格試験に合格している国鉄千葉動力車労働組合（動労千葉）の組合員の運転士発令を一切拒否するという、歴然とした不当労働行為の是正を求めた事件ですが、JR東日本は、千葉県地方労働委員会の命令や貴委員会の履行勧告を無視して、今も差別をつづけています。本件の救済対象者となっている組合員には、免許を取得してから13年間がたつ今も、運転士への発令が行われていません。

その一方で、JR東日本は、JR発足以降に採用された者を次々と運転士に養成・発令しており、希望を打ち砕かれつづけた当該者の13年間は、とり返しようもないものです。一刻も早い解決が求められています。

本件は、貴委員会で結審してからすでに四年近くが経過しています。従って、貴委員会におかれましては、表記事件の救済命令を早急に交付していただきたく、強く要請するものです。

中央労働委員会
会長 山口俊夫 殿

名前	年令	住所

予科採用の仲間たちは、国鉄時代に運転士の資格試験に合格して免許を取得してからすでに13年が経つ。13年もの間、動労千葉の組合員であるというだけの理由で運転士の発令が行われていないのだ。はらわたが煮えくり返る思いだ。

JRとJR東労組・革マルの結託体制は、卑劣な差別によって、仲間たちの希望を打ち砕き続けたのだ。自らが会社に取り入るために、その手先となるような連中は断じて許せない。今こそ「結託体制」を打倒しよう。全組合員の怒りの声を結集して、仲間たちを職場に取り戻そう！

全こう入続て結くての千13し時仲

青木雄二のナニワ資本論

4/11「朝日」

新社会人、団結せよ

四月は新社会人の季節です。どの新聞も雑誌も、先輩の厳しくも温かいエールでいっぱいです。僕も三十五年前に工業高校を卒業し、十八歳で神戸に出てきたころの記憶がありますが、マルクスが資本主義の幸せな夢を打ち砕いたように、僕も新社会人の前途は洋々でないことを伝えないわけにはいきません。（なにしろ青木雄二のナニワ資本論ですから）

最初の会社を四年で退社した僕の一番の動機は、高卒のため多くの出世は望めないということと、腕力にものを言わせて大卒を殴っていた僕がこのままこの会社にいて、殴った相手が上司となる場面を想像し、ゾッとしたためでありました。それから大阪へ出て約三十種類の職業を転々としたわけです。

最初の会社は上場会社で、筆記試験があり、面接があり、身体検査まであったのですが、なぜか零細企業は簡単な面接ばかりでした。「やはり大企業は社員の健康にまで気を使ってくれる。無能な人間と優秀な人間をふるいにかける試験で合格した人間は、給料や労働条件が恵まれているのは当然」と僕は考えたのであります。

ところが、その考えが甘いと気づいたのは、マルクスの「剰余価値」の意味を把握した時でした。もし労働者の労働が、彼の賃金を支払うのに十分な生産をしなかったら企業はつぶれてしまう。大企業が、少なくとも平均を下回らない者しか採用しないのはこのためなのです。零細企業は、余裕がないから、そのための試験や検査ができないだけなのであります。

こんなこともありました。僕が週刊漫画連載中のことですが、ある就職情報誌がインタビューに来ました。「転職で成功するには、企業のどこに着目すべきか」と質問しますので、僕はためらうことなく「転職する企業にしっかりした労働組合があるかないかを調べること」と答えました。やがて掲載誌を送ってきたのですが、最も言いたかった労組の部分が削除されているではありませんか。頭に来て電話で理由を尋ねると、「ウチの得意先に労組のない企業が数多くあり、掲載しづらかった」という有り様です。それやったら最初からワシの所へ来るな！

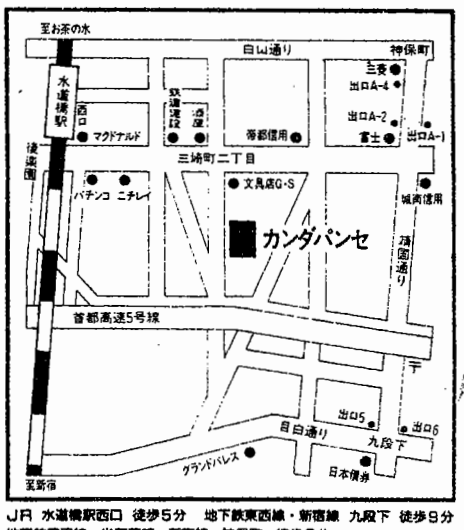
新社会人の皆さん、実はこのことが資本主義社会の本質、現実の日本の姿でありまして、一方は資本家、他方は労働者という関係で成り立っていることをまず理解する必要があると思います。

僕から新社会人に送る唯一のエールは、「拓銀や山一がつぶれた本当の理由は、まともな労組がなかったその一点に絞られる」ということです。労働者は団結する以外、資本から自分の身を守ることは不可能なのであります。

（元漫画家・イラストも）

労基法改悪許すな！ 全力で四二六集会へ

◉4月26日(日)13時～
《指定列車》
◉千葉駅 11時39分
《呼び込み》 動労千葉



JR 水道橋駅西口 徒歩5分 地下鉄東西線・新宿線 九段下 徒歩9分
地下鉄三田線・半蔵門線・新宿線 神保町 徒歩9分

新たな10万人合理化粉砕!! 労働運動の新たな潮流めざし全国へはばたこう!!